



発行所

和歌山県立きのくに青雲
高等学校(通信制課程)
和歌山市吹上5-6-8TEL073-422-8402
FAX073-422-4045

文化祭 11月5日(日)

〈プログラム〉

- 9:00 ☆集合(体育館)
・開会式
・生徒会オープニング
・和太鼓部演奏
- 9:30～10:30 ☆人権講演
NIT 情報技術推進ネットワーク株式会社
篠原 嘉一氏
「スマホやSNSのトラブルから
身を守るために」
- 10:00～10:50 ☆展示作品鑑賞(合併教室)
- 10:30～10:50 ☆スタンプラリー
- 11:00 ☆集合(体育館)
・イベント(芸術鑑賞)
・閉会式
- 12:30 ☆終了予定

※9:30～人権講演、10:00～展示作品鑑賞、
10:30～スタンプラリーは並行して実施します。
※文化祭当日、校内の駐車は禁止です。

今年度卒業予定の皆さんへ

2学期も半ばになり、卒業に向けて本格的に取り組む時期にさしかかってきましたが、学習は進んでいますか。リポート学習やスクーリングの出席は、年間行事予定表や校報をよく見て、自分でしっかり計画を立てて進めましょう。

11月以降の日曜スクーリングはA・B型各2回ずつとC・D型・特別スクーリング各1回の計7回となっています。

月曜スクーリングは、「国語」・「地歴・公民」・「理科」が各3回、「数学」・「英語」・「体育」・「家庭」・「情報1」・「情報応用」・「商業」が各2回、「音楽」・「美術」・「書道」・「保健」が1回です。各科目の必要なスクーリング時数を確認して、日曜スクーリングの時間割の重なりや、月曜スクーリングの時間割を考慮に入れながら、年度末に慌てることのないようにしましょう。

●リポート・視聴票の提出締切日

令和6年1月29日(月)16時必着

●最終テスト週間

令和6年1月28日(日)～2月4日(日)(水・土曜日はなし)

また、卒業までに必要な特別活動の時間数40時間も充足されているか、担任の先生に確認しましょう。足りていない人は、ホームルームだけでなく文化祭や学年行事等にも参加して充足させましょう。

日	スクーリング(型)と学校行事					
	5日	文化祭				
12日	学年行事					
19日	A1型・テスト・進路講演会					
26日	B1型・テスト					
	●テスト日は13日(月)～20日(月)、26日(日) <水曜日と土曜日はありません> ●夜間テストは16日(木)<午後6時から午後8時まで> ●しばらく桐蔭食堂の日曜日の営業はありません。 再開する場合はお知らせします。					
11月の予定	◇Bコース(暮らしに役立つ書)					
	1班	2班	3班	4班	5班	6班
	7日(火)	14日(火)	16日(木)	27日(月)	21日(火)	17日(金)
	※予定外週に変更される場合がありますので、学校のHPをごまめにチェックしてください。 https://www.setun-h.wakayama-c.ed.jp/					

日	1時間	2時間	3時間
	13:00～13:50	14:00～14:50	15:00～15:50
13日	理科	地歴・公民	国語
20日	家庭	数学	体育
27日	書道/英語	理科	音楽・美術/商業
月曜スクーリング	●原則として合併教室で行います。 ●芸術は各芸術教室で行います。 ●体育は体育館で行います。		

スクールカウンセリング

5日(日)・19日(日) 10:30～11:50・12:50～13:50・14:50～

カウンセリングを希望する人は、担任を通して希望日・時間を予約してください。
きのくに青雲高等学校(通信制) TEL.073-422-8402

スクールソーシャルワーカー(SSW) 来校日

11月5日(日)、8日(水)、15日(水)、22日(水) 詳しくは教頭まで



「後悔は残さない」
2A

令和5年度近畿地区高等学校通信制生徒 生活体験発表大会

10月7日(土)、奈良市にある奈良女子高等学校で、近畿各府県の通信制高校で学ぶ生徒19名が集い、それぞれの生活体験をもとに感じたこと、学んだことを発表しました。

本校からは2Aさんと、2Cさんの2名が参加し、奨励賞を受賞しました。

僕は沖縄で生まれました。沖縄の海のような広く深い心の持ち主になつてほしいと、僕を「珊瑚風海(さうふうみ)」と名付けた母は、幼い頃から僕をいろんな場所に連れて行ってくれて、沖縄の空や海の写真を撮ることが、僕の趣味になつていきました。

僕は小さい頃から集団行動が苦手です。中学校に上がったからも登校できませんでした。3の時、担任の先生が僕の撮った写真を教室に飾ってくれたことがきっかけで、少しずつ登校できるようになりました。

しかし、家の事情で和歌山に転居してから後は、新しい環境に慣れることができず、また不登校に陥りました。

僕の変化が始まったのは、その年の冬です。母が忙しかったので、弟と二人だけで沖縄に帰省することにになりました。かなり不安で緊張しましたが、何とか無事到着することができ、この経験から「不安があってもチャレンジすれば、案外何でもできるのかもしれない」という漠然とした自信が出てきたように思います。

和歌山に戻って、僕に合った高校を母と一緒に探し、見つけたのがきのくに青雲高校の通信制課程でした。

中学校に通えなかった僕は、入学当初、通信制独特のシステムに戸惑いがある中、スクーリングにも出席できるのか不安でした。そこで、まずは日曜スクーリングに1日通って出席することを目標にしました。それができるようにすると不安が軽減し、分らないことを先生方に聞けるようになり

ました。学習も、自分で計画を立てながら徐々にゴールに近づいていくことが、まるでゲームのようで楽しめるようになっていきました。

また、クラブ活動にも挑戦し、家庭部では沖縄の海をイメージした青いアクセサリーをたくさん作って、文化祭に出品しました。

僕が、この1年、学習やクラブ活動を頑張れたのは、「何かを達成するのはこんなに楽しいものなんだ」ということに気付いたからだだと思います。入学当初は3年生で卒業する最低限の14単位を目指していましたが、最終的には申し込んだ28単位全てを取ることができました。

年度末になり、僕はこの1年間本当によく頑張ったと思っていたのですが、何か満たされない気持ちもありました。それは、入学してから周囲の人達とほとんど関わっていないからだったと思います。集団行動が苦手だった僕が、小学校以来友達できたことがありません。しかし、本当は友達が欲しいと強く思っていました。それで、担任の先生に相談したところ、生徒会に入ることを提案してくれました。少し悩みましたが、もう後悔したくないという思いと、不安があってもチャレンジすれば何でもできるという思いで、生徒会に入ることを決意しました。

2年生になって、すぐにチャレンジしたのが家庭部のクラブ紹介と生徒総会です。初めて人前で話すのが不安で緊張しましたが、どちらでも何とか乗り切ることができました。しかし、終わってからど

ちらの時の声が小さかったかなと反省しました。それで、僕はこの時のリベンジと今までの自分自身を振り返るために、次は校内の生活体験発表大会に出場しようと思えました。

大会での発表はうまくいき、近畿大会への出場権を得ることができたので、リベンジも果たせたかと思えます。これらも、もつといろんなことにチャレンジし、学校生活が楽しくなつていくとワクワクしていた矢先、そんな僕の思いを挫くように、再び家庭の事情ですぐに沖縄に戻ることにまりました。

この学校が大好きで来年は生徒会長になりたいと思っていた僕にとっても、僕の成長を誰よりも感じて喜んでくれていた母にとつても受け入れがたい辛い現実でした。担任の先生に事情を伝えた後、すぐに沖縄に向かわねばならず、車で鹿児島まで行き、そこからフェリーに乗る長い移動の間、僕はいろんなことを考えました。

なぜ、僕はこんな経験を何度もしなければならなかったのか？しかし、起こつてしまったことはどうしようもなく、受け入れるしかありません。だったら、僕はこれをポジティブにするために、自分が今より成長するためのいい経験をしていけるんだと考えるべきじゃないか。どんな現実であっても、僕の捉え方ひとつで意味が異なつてくるんじゃないかという考えにたどり着きました。

そつだとすると、僕は今、試されてい……
1年半前、和歌山に来た時の僕は不登校に逆戻りしました。しか

し、今回はもう後ろ向きにはなりません。すぐに転校する学校を探し、登校するまでの間は、今までやったことのないアルバイトをして社会経験を積みたかと考えています。

僕がこんなに前向きな気持ちになれたのは、やはりきのくに青雲高校での出会いや経験が、僕を成長させてくれたからです。このように大きく変わることができた恩を返したいという思いと、より大きな舞台にチャレンジしてみたいという思いで、生活体験発表会の近畿大会に出場したいと母親に相談すると、笑顔で「きのくに青雲高校の生徒として、最後の勇姿を見てもらおう」と背中を押してくれました。こういった支えがあつて、僕は今の舞台に立つことができています。沖縄の通信制高校で学習するのは来年度に延びてしましますが、これは、後悔を残さないように自分で決めたことです。

僕は運のいい人間です。たくさんすばらしい出会いをいただきました。そして僕はこの1年余りの高校生活で、どんな壁にぶち当たつても、それを乗り越えていくことができるようになりました。これは僕にとつて大きな財産です。この財産を糧として、これからも自分を信じ、自分に期待し、そしてそれに応えられるように励みたいと思っています。



「わたしの3パーセント」

2C



高等学校への進学率は約97パーセント。今から4年前、周りの友達に中学校のセーラー服から真新しい高等学校の制服に着替える中、私にとっての制服は、アルバイト先の作業着でした。

当時15歳だった私は、母が病気で倒れ闘病生活をおくっていたこともあり、高等学校に進学することを含め、高等学校には進学しない残りの3パーセントを選びました。つまり最終学歴が中学校で終わりましたが、社会へ飛び出したのです。

私が始めたアルバイトは、スーパーのレジ打ちで15歳から17歳までの2年間働きました。仕事は思っていたより厳しかったので、一日中立ち仕事で、覚えなければならぬことが多く、言葉遣いや礼儀作法なども教えられました。周りの社員の方がすべて大人なので常に緊張感で張り詰めていました。特に精神的にまいったのは、広告チラシが入った日や休日で大変忙しくレジに長い行列ができると焦って、失敗してしまつては

他の社員の方に迷惑をかけたたり、お客さんからクレームを言われたり心が折れることが多々ありました。また、対人関係で悩む日も多々ありました。未熟な私には、難しく感じました。

この2年間で学んだことは「社会でやっていくには効すぎる」ということです。大人達に聞かれ、己の未熟さを痛感するというのは初めて社会に出た若者には誰しもあり得ることですが、高校生でもない大人でもなかった私にとってはとても耐え難いことでした。

アルバイトで失敗するたび私は涙をこらえながら帰路につき、真つ暗な部屋で泣き続けました。日中とはかく憂鬱で、アルバイトと買い物以外の目的で外出することはほとんどありませんでした。職場と自宅を行き来するだけの毎日とどうとう心が擦り切れ、私はアルバイトを辞めました。

人生の転機が訪れたのは、その半年後のことでした。「何でもいいから何かしたい、しなくてはいならない」という漠然とした焦りを感じ始め、すがる思いで見つけたのが若者サポーターステーションわかやまでした。サポーターステーションのスタッフの方々は私の思いを真摯に受け止めてくれ、様々な話をしました。仕事のことはもちろん、趣味のことを話したり自己分析をやってくれたりなど、いい活弁になりました。

少しずつ外出する機会が多くなり、サポーターステーションから紹介されたクリスマスに使うボックス作り、発送作業などのボランティアにも参加しました。また短期のアルバイトを始め、こなしでいく中で出会いが増え、この頃には物事を前向きに考えるようになり思っていました。

自分と向き合う時間が増えたことで、断念した「高等学校に進学したい」という気持ちが生え始めました。アルバイトが辛くなってきた頃から思い続けてきた「勉強がしたい、早速サポーターステーションに相談しました。そこで紹介されたのが、きくに青雲高等学校通信制課程です。高校の勉強についていけるか心配で受験するまでに本校の学び直し学級で短期間学習し、それが後押しとなり、悩んでばかりだった2年半でしが唾のように入学受験を即決しました。

初めての高校受験は、短い人生の中でもずば抜けて緊張しました。特に面接は何度も言葉に詰まりましたが、思いの丈をぶつけました。意外だったのは、私にとって暗黒期とも言える2年間のアルバイトを褒めてもらえたことですが、苦い経験が人生のターニングポイントで役に立ち、救われた気がしてとても嬉しくなりました。18歳の春、私は高校1年生になりました。

4年前3パーセントを選び、97パーセントを捨てたことを少しも後悔していないといえは嘘になりますが、今となってはこの選択がかつての私を大きく変えたきっかけとなりました。15歳で社会となり、慣れないアルバイトで辛い思いをした過去があつたか

らこそ新しい出会いがあり、自分を見つめ直すチャンスくれ、今までできなかった経験ができたことで、最終的に「高等学校への進学を決意する」という大きな成長に繋がりました。

「人生には無駄なことはない、すべての行いには意味がある」という名言がありますが、まさに自分にとって心に響く名言です。今日こうして人前で発表できているの、過去の自分を受け入れられる気持ちの余裕ができたからだと思います。

進級し高校2年生になった今は、新しく始めたアルバイトとリポート学習で忙し日々を送っています。通信制の学習スタイルにもすっかり慣れ、リポート、スクーリングを満たし、テストに合格することで達成感を感じています。今後さらに知見を深めて多角的な視点を持ちたいという思いがあり、大学進学を考えています。そこで自分に合った将来の進路を見つけないと思えます。たとえ目標が達成できなくても挑戦した過程を後悔することがないよう、今を大切にしていきたいです。



令和5年度 第69回和歌山県高等学校定時制通信制
生徒作品展示会
 11月11日(土)、12日(日)
 田辺市文化交流センター
 「たなべる」交流ホール
 定時制・通信制の生徒が作成した芸術作品を展示します。
 ぜひ、見に来てください!!

保護者懇談月間
 9月1日から29日にかけて、保護者と担任で個人懇談を行いました。
 43名の保護者の方に来ていただき、生徒の学校や家庭の様子、学習進捗状況、進路等について懇談することができました。
 家庭と学校をつなぐ貴重な時間となりました。

10/1 体育祭

5年ぶりに通常通りの体育祭が本校の体育館で開催されました。

生徒の参加は44名でした。各学年とも積極的に競技に参加し、白熱した対戦が繰り広げられました。優勝は4年生でした。

- ### プログラム
- 1 綱引き (予選)
 - 2 障害物競走
 - 3 つなげ魂
 - 4 借り者競走
 - 5 玉入れ
 - 6 綱引き (決勝・3位)

1A
 体育祭では、同じ学年の人と力を合わせて一緒に頑張ったり、他の学年の先輩を応援したり、楽しく運動するのにも、人と交流するうれしさを学びました。

玉入れや綱引きでは、自分も頑張りがちで楽しみ、障害物競走や借り者競走では、熱戦で盛り上がり、どつと疲れがくるくらい、とても楽しめました。

司会で盛り上げてくれた方や、テキパキと準備してくださった先生方、本当にありがとうございました。楽しかったです！

1B
 普段、校内であまり会うことのない先輩や同級生が集まり、初めは驚き戸惑いましたが、いざ競技が始まると楽しくなり、時間があっという間に過ぎていきました。

個性的な先輩や先生方と運動を通じて交流できたことに感謝しています。



2A
 今日初めて、きのくに青雲高校の体育祭に参加しました。

個人的に、綱引き、玉入れが盛り上がり、やっていて楽しかったです。

つなげ魂では、自分のボールのパスの悪さで、チームに迷惑をかけた場面もありました。それでも、いい汗がかけられて、良い体育祭だったと感じました。

先生方の準備も速くて、スムーズに進行したので、参加して楽しかったです。



3A
 今日、体育祭に参加して、日頃関わる機会がなかった方や、学年の人々と交流ができて、とても楽しい思い出となりました。

玉入れで、みんなと協力してたくさん玉を入れることができたり、綱引きで1位をすることができたりして、とても良い体験をしたと思います。

様々な行事にこれからも積極的に参加して、学校のたくさんの人達と交流して、卒業までに思い出を増やしていきたいです。

2C
 私は今年、初めて体育祭に参加して、とても有意義な時間を過ごすことができました。

私は、体を動かすのが苦手、1年生の時に参加しませんでした。今年は思い切って参加してみようと思い、初めての体育祭に挑戦しました。

途中、何度も失敗してしまい、上手くいかないこともありましたが、苦手な人でも楽しめる種目が多く、とても楽しんで取り組むことができました。



4A
 今回の体育祭では、去年と同様に、体育祭全体の、アナウンサー兼レシーションを任せられました。

やはり体育祭というのは、見ているだけでも楽しいです。チームの団結力や色々なところを見ることができて、とても良かったです。

3B
 今回の体育祭は自分にとって、この学校に来て2回目でした。

昨年は8月入学だったこともあり、人と話すことはほとんどなかったですが、1年経って、今回の体育祭では、多くの人と交流を深められていると実感できました。

また、出場した綱引きでは、久しぶりに全力で力を振り絞り、日々の勉強のストレス解消もできた気がします。これを機に、また運動を習慣にして、勉強で疲れないように心がけていきたいと思っています。



4A
 体育祭当日は、運動日和とは言えない生憎の曇天でしたが、そのおかげか今日まで長々と続いていた残暑は、なりを潜めていたように思います。

結果としては、4年生が総合優勝しましたが、優勝を逃してしまった学年の頑張りにも目を見張るものがありました。

特に、最初は遠慮がちに競技に挑んでいたのが段々と熱を帯びていく様には、思わず心を動かされてしまいました。



秋の学年行事



「食欲の秋」「スポーツの秋」と何事もトライしやすい季節がやってきました。

先月号でもお知らせしていますが、11月12日(日)に各学年でどのような行事を開催します。

今年も学年行事に参加して、仲間や先生と共に、秋の一日を満喫しましょう！

*詳細は、先月号に同封した各学年の実施要項を参照し、締め切り日までに参加申込書を提出してください。

*なお、当日警報が発表された場合は中止となり、代替日はありません。

参加申込み締切11月5日(日)

進路講演会

日時

11月19日(日) A1型
15時10分～16時00分

場所

合併教室
(予備室：303 または 302)

講師

若者サポートステーション With You わかやま

目的

学ぶことの意味・意義を考えることから、将来の生き方、職業への選択とつながっていくことを自覚するとともに、自己肯定感や他者理解へとつながっていく。

時間認定

総合探究ABCのうちいずれか1時間、または特別活動1時間を認定します。

*参加人数等の状況によって形態や内容を変更する可能性があります。

①集居時間 ②集居場所 ③行先

1年生

- ①9時
- ②きのくに音楽高等学校正面玄関前
- ③和歌山県立近江美術館

2年生

- ①9時
- ②和歌山市民図書館
- ③(南海和歌山市駅隣接)
- ④和歌山市立博物館、有吉佐和子記念館
- ⑤和歌山市立こども科学館

3年生

- ①9時30分
- ②紀三井寺駅
- ③紀州大東照宮、和歌浦大満宮
- ④おとつと広場、万葉館

4年生

- ①9時45分
- ②キノ和歌山1階 南海電車改札前
- ③加太方面(ウォークラリー)
- ④レトロな町並み
- ⑤ときとさサマタイムレンダ

第2回 進路説明会 報告

令和5年9月3日、第2回進路説明会が「就職の部」「進学の部」に分かれて実施されました。

参加者は、就職の部が26名、進学の部(在校生対象)が17名、進学の部(卒業予定生対象)が22名でした。

就職の部

6月の第1回進路説明会では、高校求人と一般求人の特徴、就活の進め方、求人票の見方等について、就職に関する全般的な説明が行われました。今回は、それらをはじめに簡単に振り返った後、履歴書の志望理由の書き方、面接の所作に特化した、より絞り込んだ内容でした。また、履歴書の志望理由欄については、限られた枠内に、志望理由をはじめ、やる気や熱意をどれだけ具体的に詰め込むことができるかがポイントであるとし、具体性がない、主体性がない、ムダな文章が多いなどといった悪い例を挙げ、それらの問題点を解決したものに仕上げたという趣向で説明しました。

進学の部(在校生対象)

受験校を決めるポイントや入試パターンなどの概要、学部・学科分野とそこで学べること等について説明しました。

受験校を決めるポイントは、自分の興味・関心と適性、将来の職業との関連などで、進路決定までに十分な自己分析が必要となります。それに並行して、インターネット、オープンキャンパス等による上級学校の情報収集を行うことも必要になります。

また、学校推薦型選抜や給付型・無利子貸与型の奨学金(日本学生支援機構)の推薦には一定以上の「評定平均値」が条件になるので、1、2年生の時から成績がより良い評定になるように学習を進めることも重要です。

進学の部(卒業予定生対象)

卒業予定生対象の進路説明会は、学校推薦型選抜(公募・指定校)、総合型選抜(国公立)一般入試・私立一般入試の主なスケジュールなどについて、より具体的に詳しい説明をしました。

それぞれの入試形態の特徴と受験生自身の得手不得手を考慮して、自分に合った受験スタイルを選択することが受験を有利に進めるポイントの一つとなっています。

なお、指定校推薦については、第1回の校内申込期間が過ぎても、まだ出願に間に合う上級学校に、申込みが有れば、第1回校内選考を行います。

また、各各種証明書等のダウンロードもできます。アドレスは、1面左下に記載しています。不明な点は、窓口教頭までご連絡ください。

在籍期間のお知らせ

本校の在籍期間は8年間です。

平成28年度入学の皆さんは、今年度末で学籍がなくなり、学習を続けたい人は担任に相談してください。

ホームページが新しくなりました

平成24年4月に青陵高校(定時制)と陵雲高校(通信制)が統合し、きのくに青雲高校となりました。

今まではホームページの様式が別々でしたが、統一することになりました。現在、旧から新へ、新から旧へ移行するボタンがあり、今年度末に新様式のみになる予定です。

ホームページでは、校報掲載時から時間割等の変更があった場合、お知らせしています。また、各種証明書等のダウンロードもできます。

アドレスは、1面左下に記載しています。不明な点は、窓口教頭までご連絡ください。

11月 日曜スクーリング・テスト 連絡掲示板

スクーリングに出席する際には、レポート・教科書・学習書・筆記用具・生徒証明書を必ず持参しましょう。
 の科目は1日に2回スクーリングを受けることができます。

11月のテスト実施日時

13日(月)・14日(火)・16日(木)・17日(金)・19日(日)・20日(月)・26日(日)
実施時間は9:00～16:00(受付は15:10まで) また、16日(木)は夜間テストも実施します。18:00～20:00(受付は19:10まで) 新たな科目のテスト受験受付は、テスト終了時刻の50分前までです。

11月19日 A1型スクーリング

1	2	3	11:50 12:45	4	5	14:40 15:05	6
9:00～9:50	10:00～10:50	11:00～11:50		12:45～13:35	13:45～14:35		15:10～16:00
音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ	音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ 音楽Ⅱ・美術Ⅱ・書道Ⅱ 暮らしに役立つ書	音楽Ⅱ・美術Ⅱ・書道Ⅱ 暮らしに役立つ書	昼 休 憩	情報Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ(2)	H R ・ 清 掃	進 路 講 演 会 (合 併 教 室)
英語コミュニケーションⅠ(1)	地域学習	コミュニケーション英語Ⅰ(2)		日本史B	家庭総合(1)		
論理・表現Ⅱ 英語表現Ⅰ	英語会話	科学と人間生活 1・3年生		英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅡ コミュニケーション英語Ⅱ		
情報応用	簿記 財務会計Ⅰ	生物基礎 実験		フードデザイン	情報応用		
地学基礎	化学基礎	論理・表現Ⅰ		ビジネス基礎	化学基礎		
地理探究	文学国語	国語総合(2)		現代文B	生物基礎		
		応用国語			倫理		
		地理総合					

<連絡事項>

美術Ⅰ・美術Ⅱ 各自の進度に応じて準備してください。
 書道Ⅰ・書道Ⅱ 書道の用具(大筆・小筆・半紙・墨)を持参してください。忘れた場合は出席できないので注意しましょう。
 暮らしに役立つ書 書道の用具(小筆・半紙・墨)を持参してください。忘れた場合は出席できないので注意しましょう。
 情報Ⅰ・情報応用 USBメモリを持参してください。
 フードデザイン 予定していた調理実習は中止し、通常のスクーリングを行います。
 生物基礎 3限(実験)は事前申込みをした生徒のみ出席できます。注意してください。

11月26日 B1型スクーリング

1	2	3	11:50 12:45	4	5	14:40 15:05	6
9:00～9:50	10:00～10:50	11:00～11:50		12:45～13:35	13:45～14:35		15:10～16:00
現代の国語	体育(実技)	体育(実技)	昼 休 憩	保健	体育(理論)	H R ・ 清 掃	総 合 探 究
科学と人間生活 2・4年生	数学Ⅰ(2)	公共 現代社会		数学Ⅰ(1)	歴史総合		
言語文化	物理基礎	国語表現		数学の広場	物理基礎		
日本史探究	地理B	世界史探究 世界史B		家庭総合(2)	古典B		
数学Ⅱ	保育基礎 子どもの発達と保育	数学A			政治・経済		
		数学B					

<連絡事項>

体育(実技) スポーツウェア・体育館シューズを持参してください。忘れた場合は出席できないので注意しましょう。
 体育(理論) 教科書・学習書を持参してください。視聴票を含め、1単位5時間につき2時間までの認定です。

<総合探究のテーマ>

A ふるさとの文化(1) B 歴史でみるスポーツ C 名制作成

学校敷地内及び学校付近は
喫煙できません。

特に学校付近での喫煙は、
近隣住民の皆さんに迷惑となります。



きのくに青雲高校生以外

校内 立入禁止



スクーリング登校時には必ず

「生徒証明書」を携帯しましょう。

*スクーリング・テスト受験時には机の上に置きましょう。
 *忘れた場合には担任に「仮生徒証」を発行してもらいましょう。



自転車に乗るときは安全のために

ヘルメットをかぶりましょう!

事故の被害を軽減することができます。
 ヘルメットは、正しく着用しましょう!

